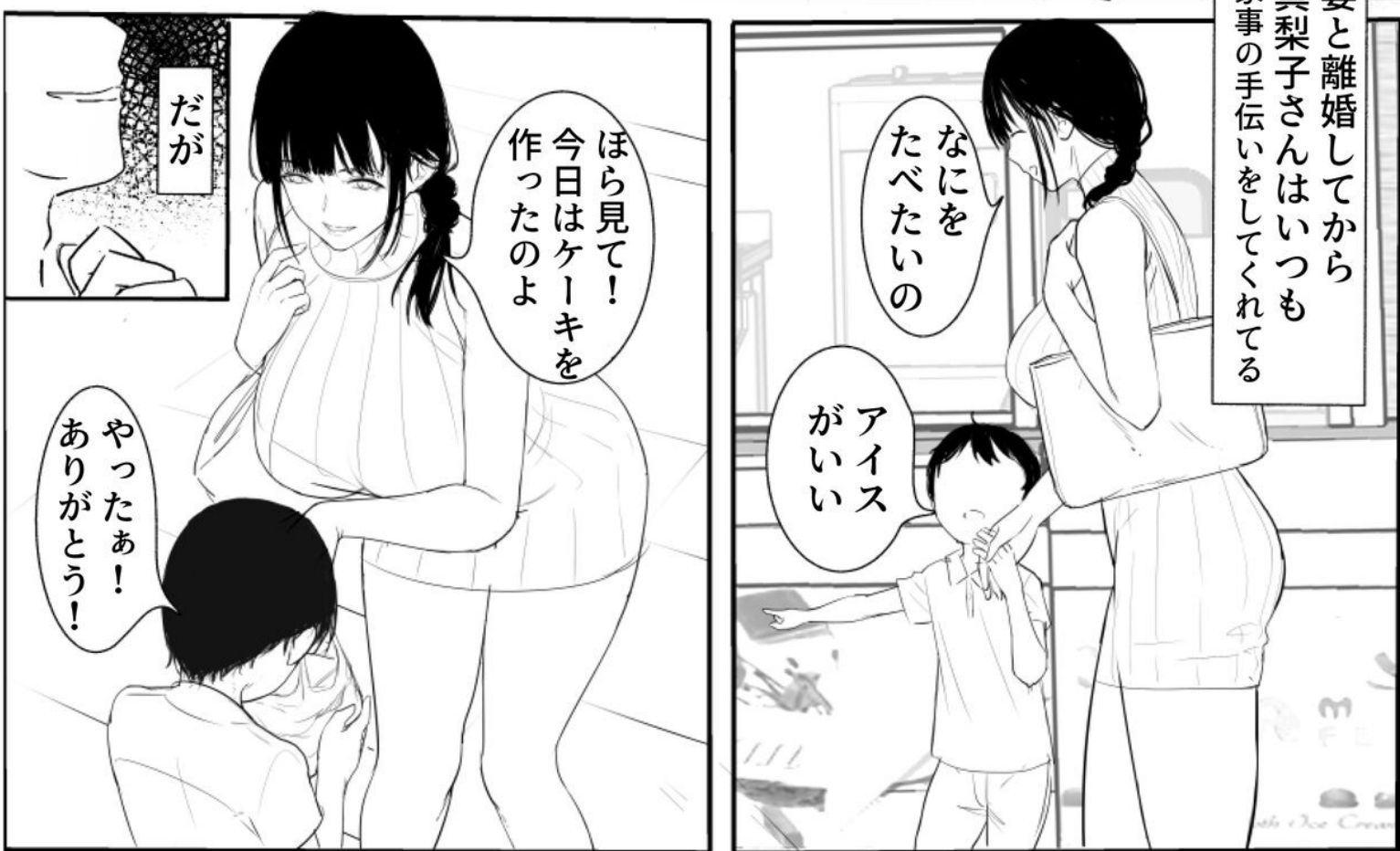
楽しい温泉旅館(す)～
はあ…♥

仁浩
出発するぞ！
いま
いきます！
はぇ・・・
すっごい雪
ガガッ
あれ!?
真梨子さん

ガガッ
ふぅ～
昨日の天気予報
でもここまでとは
言ってなかったな
そうだな
まぁ、それこそ温泉
にピッタリの季節だ

こいつは俺の幼馴染の陽一
こうして一緒に遊びに行くのも久しぶりだ
こちらは陽一の奥さん、真梨子だ
おはよう仁浩くん
仁浩、今日の温泉旅館は入浴中にお酒が飲めるらしいぞ
おぉそれはいいね
あっおはよう


妻と離婚してから真梨子さんはいつも家事の手伝いをしてくれてる
なにをたべたいの
アイスがいい
だが
ほら見て！今日はケーキを作ったのよ
やったぁ！ありがとう！

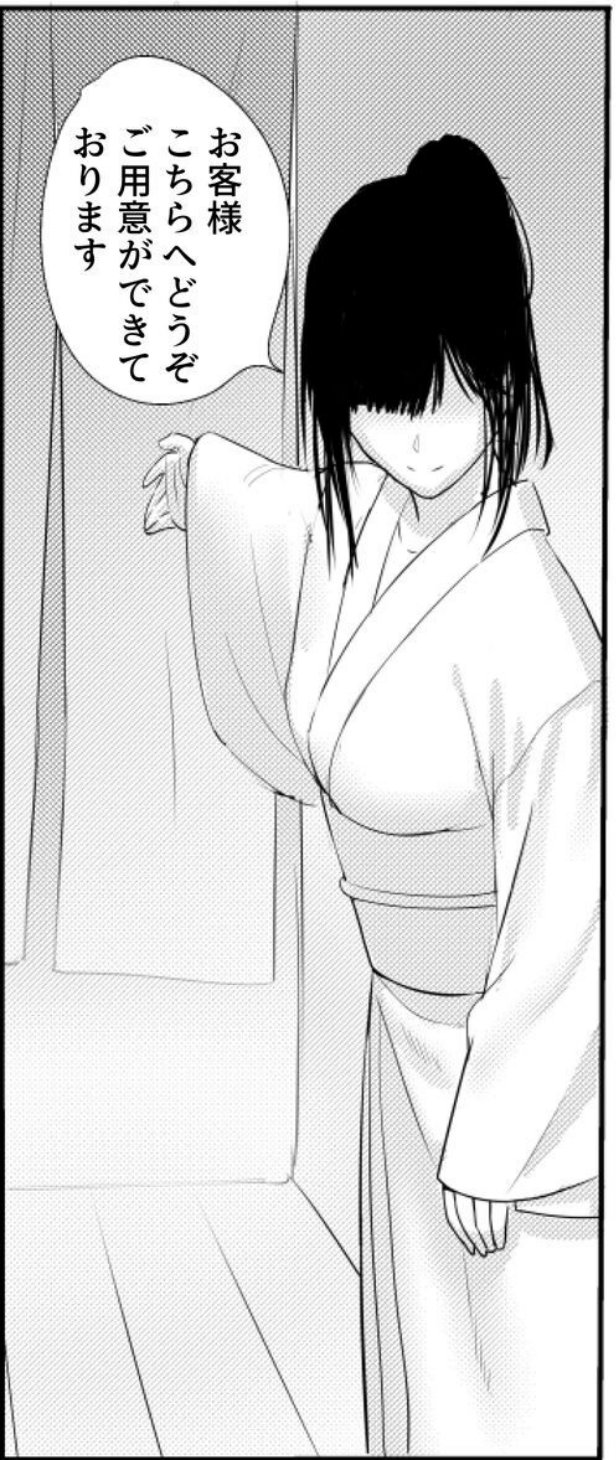
毎回彼女が家に来てくれた時
そのとてもエプロンでは
隠しきれない豊満な肉体に
俺は毎回たまらなく
劣情を催している

くくっ…
なっ!?
ビク..
ビク

この身体を独り占め
出来るというのに
陽一のやつは
持て余してるな
ちょっと触った
だけでもうこんなに
陽一が出張の時は
さぞ辛かったな
んぅ・・・
そ、そんな
ことは・・・
上の口ではそう言っても
下の口は正直だね
入れるぞ
真梨子〜
ひ・・・仁浩君
そ、そこはだめ
いやぁ・・・
あは♥

仁浩君
ゆうちゃん
は来ないの？
えっ
あぁ・・・
そうだな・・・
確か里帰りする
とか言ってたな
そうなのね
今回はゆうちゃん
とも一緒に入り
たかったけど残念

着いたぞー
どうが、結構
良さげだろ


お客様
こちらへどうぞ
ご用意ができて
おります

いやーいい湯だった
飯でも食べるか

この魚の肉質
中々いいね
だろ？
俺の選んだ
旅館だしな
ホラ！
飲んで飲んで
おっ…醤油が
真梨子のおっぱいに
キレイに舐めて
あげたいな・・・
んう？
やっべ目が合った・・・
見ているのがばれたか

おい、仁浩
もう飲まねえのか
久しぶりなんだから
ちょっと付き合えよ
お前なぁ
酒弱いんだから
ほどほどにしとけ
まったく…
帰ってきたばかりで
こんなに…
なぁーんだよ
こんあ程度
おれならなぁ
もぅ…
あと一杯だけ…
あなた！
おい！
マジかよ
まったく…
いつもだから…
ひ…
仁浩くん…
うお――
ビク
ビク

す、すまない・・・
い、いいのよ
でも仁浩くんのが
えっ？
い、いやこれは
そのあれがそれで
・・・
やっちまったっー
真梨子になんてことを
絶対嫌われたな・・・
仁浩くんは
私のせいで
苦しそうにして
私でよければ
その・・・
ビク
んっ
えっ!?
はふ
ビクッ

仁浩くんってよく
私のおっぱい見てたよね
すっと知ってたんだから
これは・・・
俺は夢を見ているのか？
酒を飲みすぎたせいだ
はぅ
陽一がそこにいるのに
真梨子が俺のを
触っていて・・・
仁浩くんのここは
とても正直みたいね
くっ
でも・・・
陽一が・・・
ズルッ
ズッ

おおきい！
仁浩くんのが
先っぽだけで口の中
がいっぱいに
グボッ
グボッ
ハ～
はふ
グボッ
おは♥
グボッ

仁浩くん
おっぱいつかいたいでしょ
那么
どう？
きもちいい？

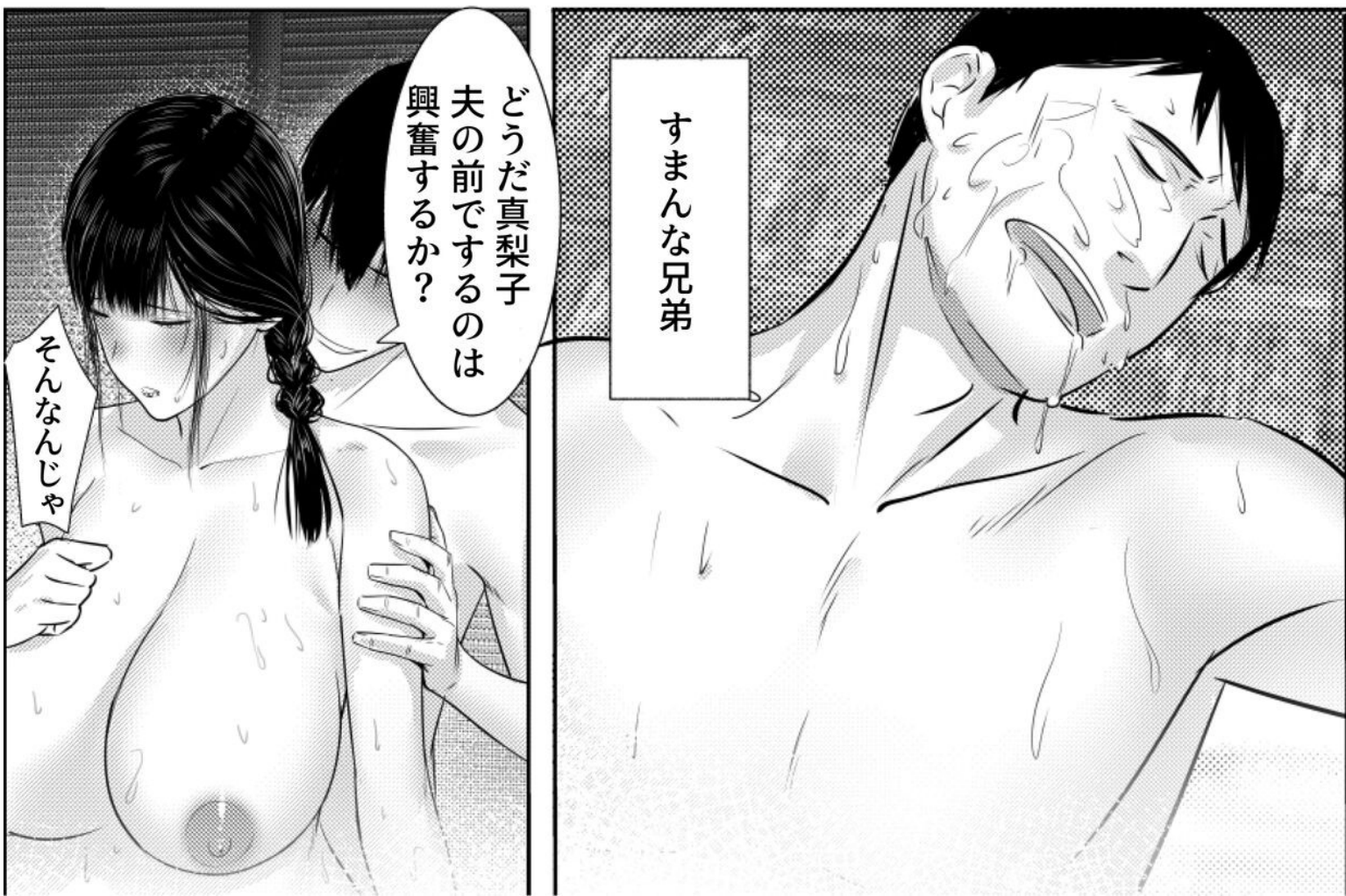
おぉ
めっちゃいいです！
全部包まれて
いる感覚が

うぅ…
想像した通り
すっごい…
うん…♥
もう
出る！
ビクビク
ん…仁浩くんの味
がして…
くらくらする…
はぁ
はぁ

真梨子
陽一のほうに
向いてくれないか
見せるように
恥ずかしいかも
いつもは優しい
真梨子がこんなに
淫らな女だとはな
そんなことないよ
いっつも陽一が
してくれないから
こんなにまで・・・
ビク
ビク

んはぁ……
もっとゆっくり…
へへっ
ならば
もっとだ！
あぁ…♥
だめぇ！
イっちゃう！
あは

すごい！
はあ…♥
ビク


すまんな兄弟
どうだ真梨子
夫の前でするのは
興奮するか？
そんなんじゃ

俺のチンポで
その疼いている
まんこを埋めてやる
う…
ビクッ
ズルッ
ブルッ
挿れるぞ！
ズルッ
うお！入れた瞬間に
真梨子の穴が
吸いついて
離さない！
ビクッ
んぁあ！
きちゃう！
おちんぽが！
はぁ…はぁ…
仁浩くんの太いのが
いちばん奥まで
は、はいっちゃう
ビクッ
ぱちゅっ
ぱちゅっ

ぱちゅっ
ぱちゅっ
いいぞ！
真梨子のケツの音が
響いて溜まらん
ビク
ビク
んあぁ！
いいっ
仁浩くんのが
中に！
ビク
ビク

うぐ…頭いてぇ…
真梨子…？
なんで上に…
ああ…
ちょっ!?
あなた！
はは
ぱちゅ
ぱちゅっ
ちょっと待って！
仁浩くん！
仁浩くん
夫が…
起きて…
ダメだ！
今がいい！

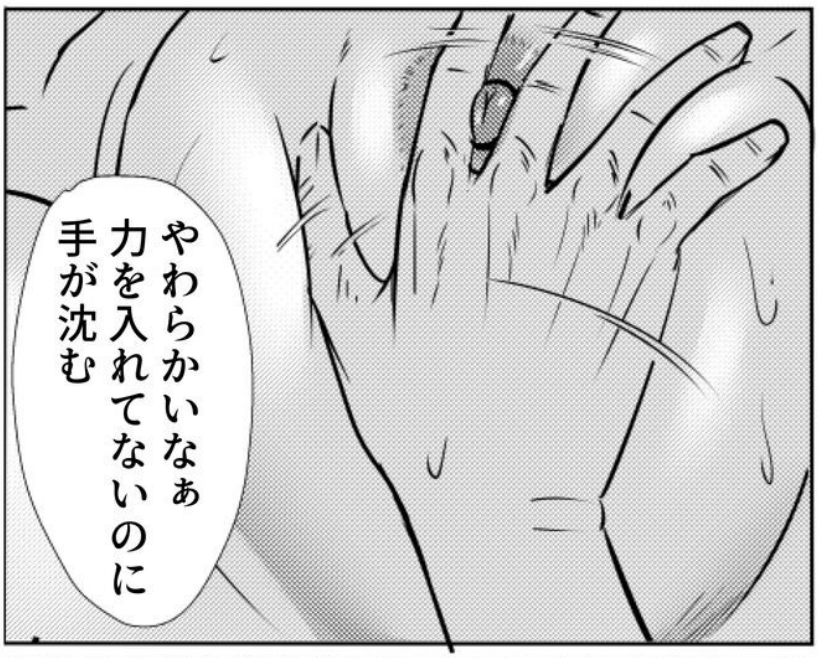
頭がくらくらして
乗らないでくれ
ご、ごめんなさい
あなた
私は・・・
んん！
ぱちゃ
ぱちゃ
真梨子
膣内に出すぞ！
いいな！
あは
い、いいわ
全部出して！

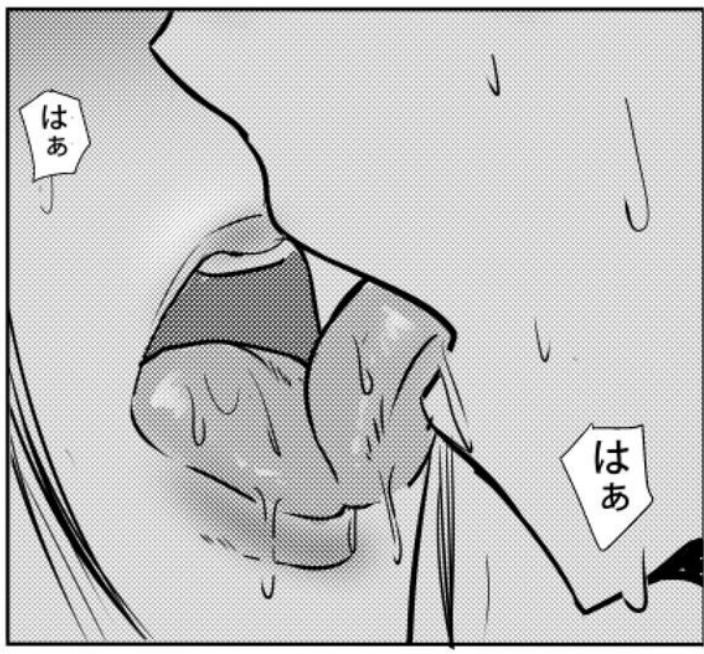
ゴプッ
ドク
ブプッ
ビュ
あぁぁぁ…♡
あは…
ズン
はぁ

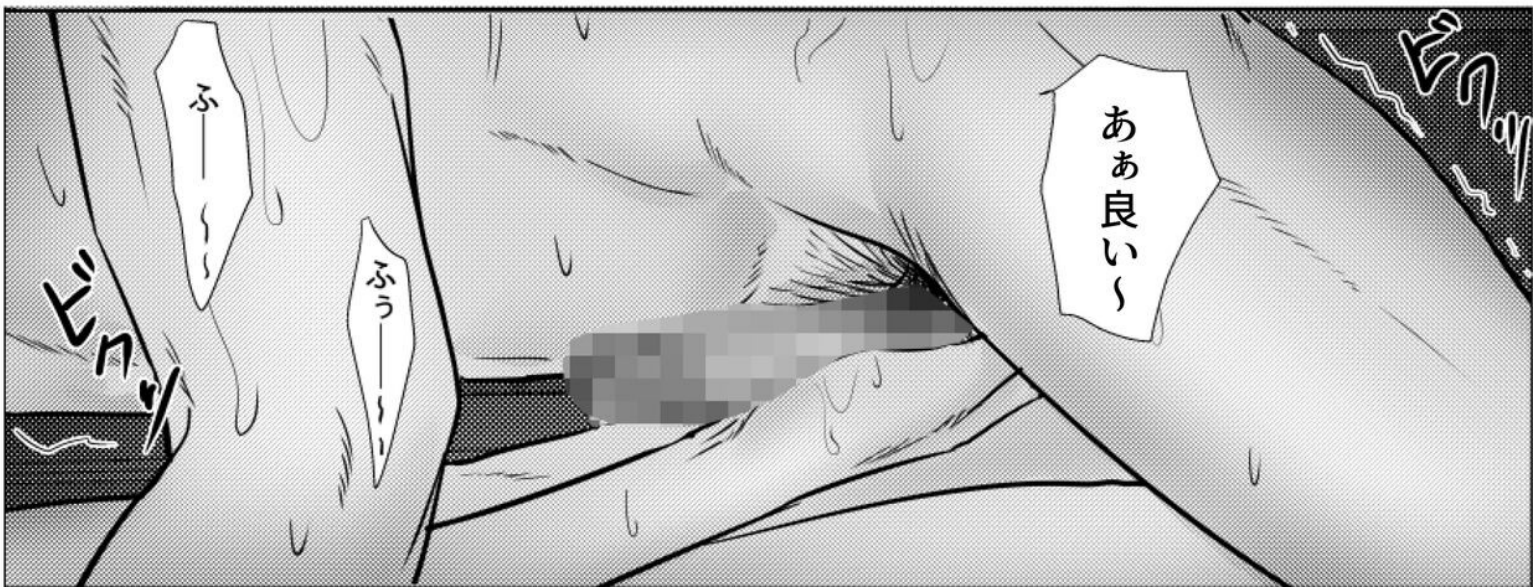
ふぅ…
スッキリ
ふ…
はふ…
初めてこんなに
満足できたわ
仁浩くんのおちんぽ
で頭が真っ白に
ブポ…

あれ!?
あなた
大丈夫?
問題ないさ
ただちょっと
のぼせてるだけ
取り合えず
部屋で
休ませよう
これで
大丈夫だよ

真梨子も満足してないだろもう一回シよう
うん…


やわらかいなぁ力を入れてないのに手が沈む

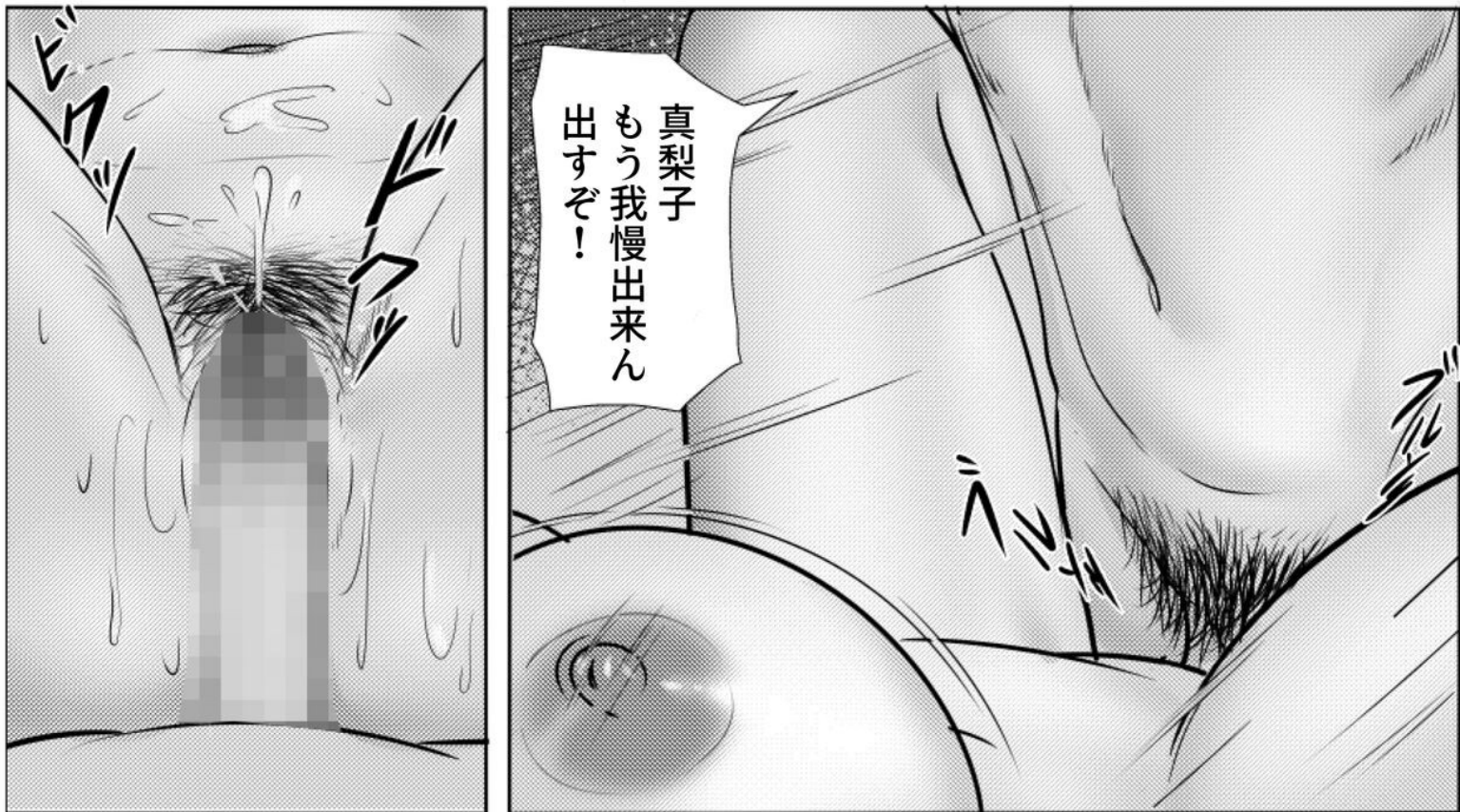

はぁ
はぁ


ふ――～～
ふぅ――～～
あぁ良い～
ビクッ
ビクッ

またもう濡れてる
じゃないか
そんなに欲しいのか
うん…

仁浩くんってば
じ、じらさないで
おちんぽ入れてぇ
へへ…
お言葉に甘えて
あつい
ああ
はぁ…

ふぅ…
だめだ！良すぎて
すぐに出しちまい
そうだ！
あは
あぁ…
ああああんっ！

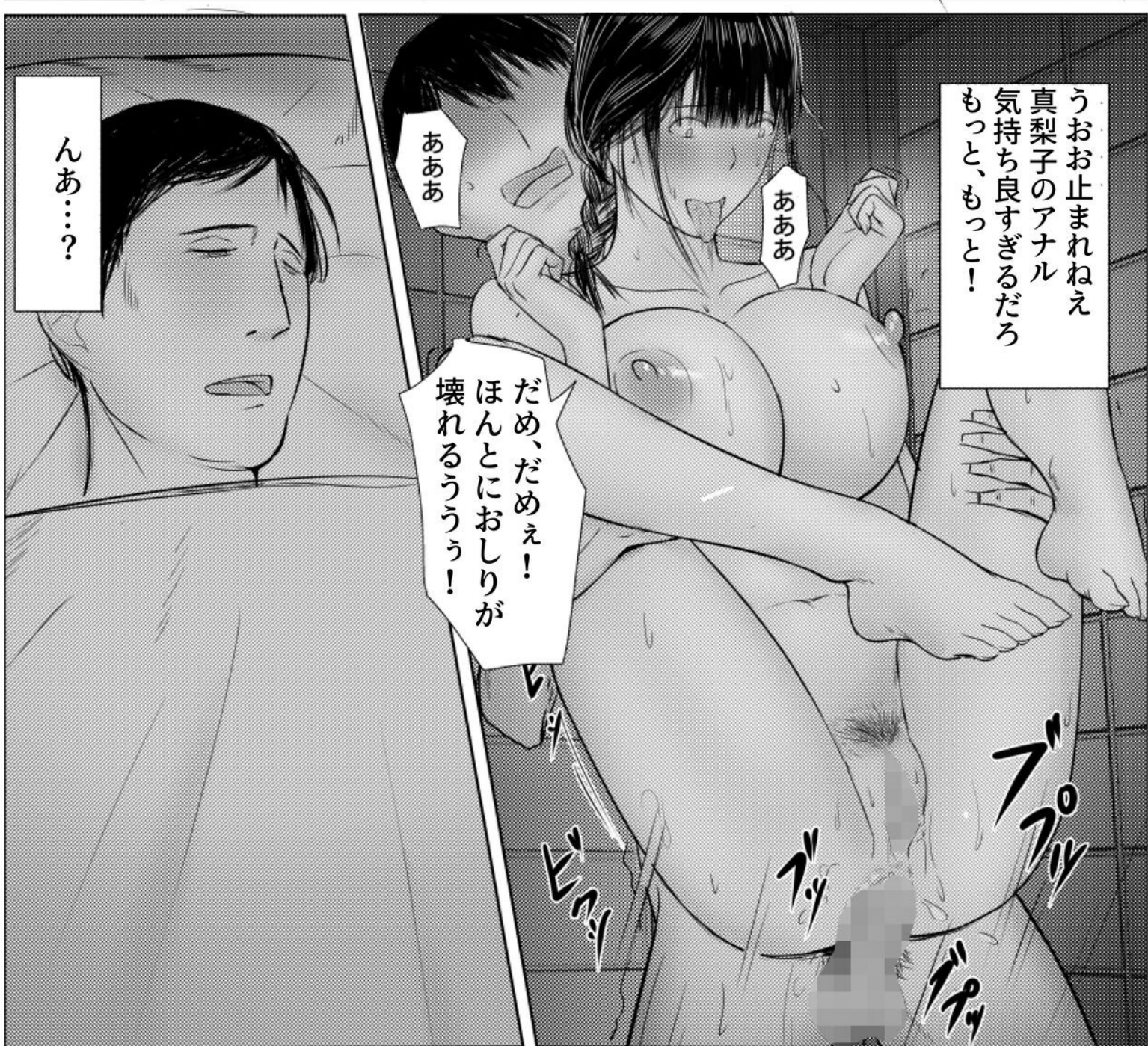

真梨子
もう我慢出来ん
出すぞ！

こっちは陽一としたないだろ？
っな!?そこは挿れちゃダメ！大きいのが入ったらこわれちゃうわ
なぁに大丈夫さ
ずぶっ
ビクッ
ビクッ

未開発のアナルは中がキツイな今から昇天するまで掘ってやるぞ
ブルッ
ブルッ

入ったァ！
あぁん!!なんか、きちゃ
ブルッ
ブルッ
ズリ

ゆ、ゆっくり
そんなに
早いとおしり
壊れちゃう！
あ
ビクッ
ごめん
気が付いたら
つい腰が
ブッ
ブッ

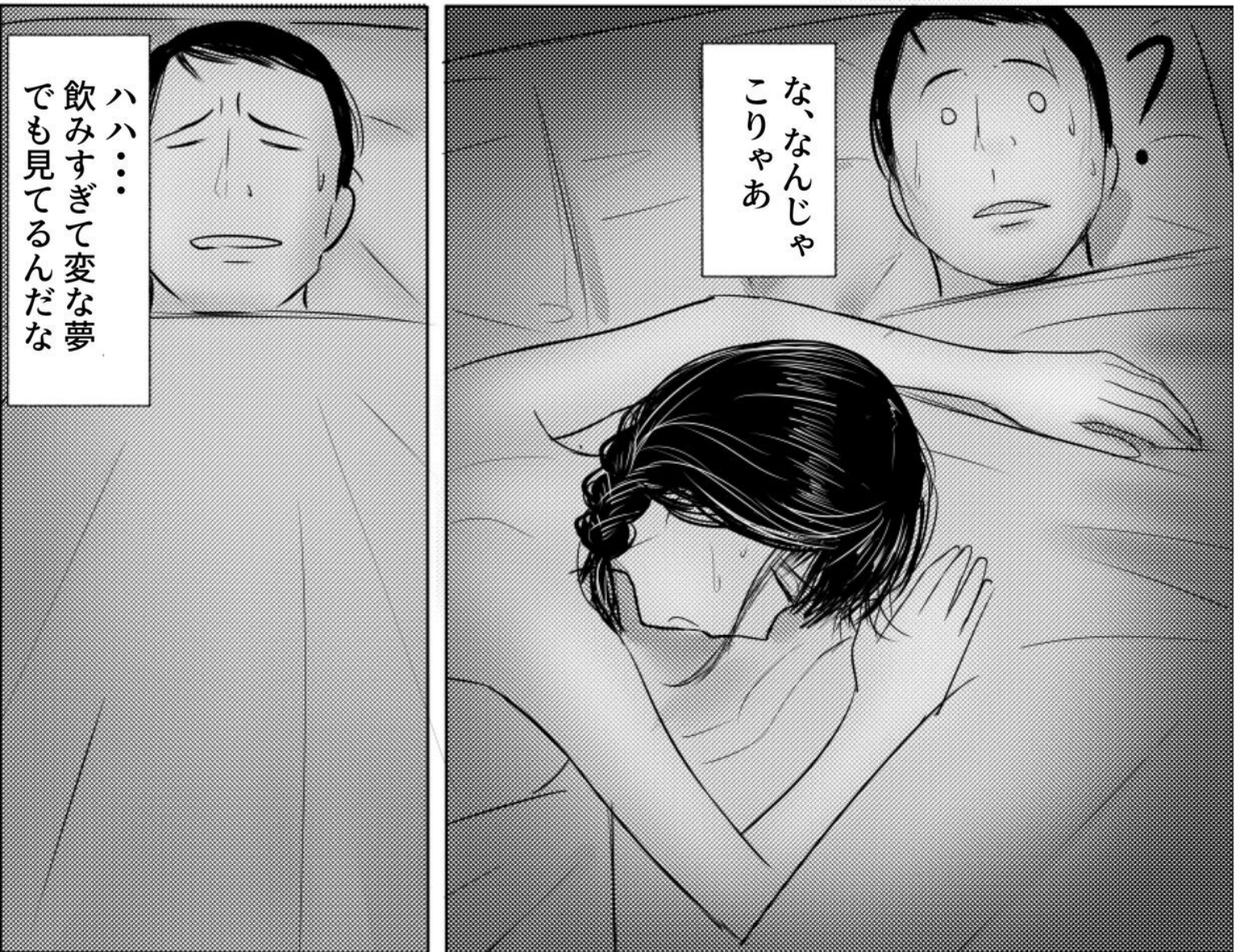

うおお止まれねえ
真梨子のアナル
気持ち良すぎるだろ
もっと、もっと！
ああああ
ああああ
だめ、だめぇ！
ほんとにおしりが
壊れるうぅぅ！
ビクッ
ブプッ
ブッ
ブプッ
んあ…？

あああああああ
ビクッ
グッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ
くっ…
もう限界だ…
ビクッ

グッ
ビクッ

はぁ
ビクン
はぁ
あぁ・・・
これ以上は
はぁ
ビク
はあ
仁浩くん
すっごい


ハハ・・・
飲みすぎて変な夢
でも見てるんだな
な、なんじゃ
こりゃあ
?